

第109回経営協議会議事概要

日 時 令和2年6月18日(木) 13時30分～15時43分
場 所 本部棟大会議室
出席者 山崎光悦(議長), 大竹茂樹, 和田隆志, 大西啓介, 村井淳志, 森本章治,
中村裕之, 蒲田敏文
(以下, Webによる出席者) 上村大輔, 大橋徹二, 河田悌一, 後藤ひとみ,
小松親次郎, 原田明久, 矢部彰, 山内雅喜
欠席者 中西吉明, 村山卓
オブザーバー 村本健一郎, 石原多賀子
陪席者 青木健一, 山岸雅子,
(以下, Webによる陪席者) 中沢正隆, 黒本和憲

議事に先立ち, 議長から, 陪席者及びオブザーバーが出席することについて説明があり, 引き続き, 委員, 陪席者及びオブザーバーの紹介があった。

1 前回議事確認

第108回経営協議会5月12日(火)～5月25日(月)開催(書面附議)

2 協 議

(1) 令和元事業年度財務諸表(案)

総務・財務・施設担当理事から, 資料2-1～2-5に基づき, 令和元事業年度財務諸表(案)について説明があり, 審議の結果, 承認された。

[委員からの主な意見]

○ 大型の科学研究費補助金を一定程度獲得しており, 良い状況である。

(2) 令和2年度金沢大学補正予算(第1号)編成

総務・財務・施設担当理事から, 資料3に基づき, 令和2年度金沢大学補正予算(第1号)編成について説明があり, 審議の結果, 承認された。

(3) 令和3年度概算要求

総務・財務・施設担当理事から, 資料4-1～4-9に基づき, 令和3年度概算要求について説明があり, 審議の結果, 承認された。

[委員からの主な意見]

○ 高度モビリティ研究所における自動運転の研究について, 国内の同分野における最先端の研究であるならば, 最も研究費が投入されるべき事業と考える。

○ 高度モビリティ研究所における自動運転の研究については、今後必要となる技術であり、ぜひ推進していただきたい。また、民間企業との連携について、戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 関係の企業に加え、幅広い企業との連携を図っていただきたい。

○ 新中央診療棟の整備については、大学病院の機能強化のために重要なものであるが、整備に伴う借入れは高額であり長期にわたるものであるため、着実な病院運営に努めていただきたい。

(4) 第3期中期目標期間に係る法人評価

企画評価・情報担当理事から、資料5-1~5-2に基づき、第3期中期目標期間に係る法人評価について説明があり、審議の結果、承認された。

3 報告

(1) 長期借入金等の償還の実施状況

総務・財務・施設担当理事から、資料6に基づき、長期借入金等の償還の実施状況について説明があった。

(2) 2019年度診療稼働額等実績報告

附属病院長から、資料7に基づき、2019年度診療稼働額等実績報告について報告があった。

(3) 平成30年度大学等における産学連携等実施状況

研究・社会共創担当理事から、資料8に基づき、平成30年度大学等における産学連携等実施状況について報告があった。

○ 共同研究の額は増えているものの、各大学を相対的に見ると順位が下がっており、今後、さらにオープンイノベーションに注力すべきである。本会議においても、連携の方策について議論を行い、実践に移すと良いと考える。

(4) 令和元年度研究関係等外部資金獲得状況

研究・社会共創担当理事から、資料9に基づき、令和元年度研究関係等外部資金獲得状況について報告があった。

(5) 令和元年度特許等実施許諾契約状況

研究・社会共創担当理事から、資料10に基づき、令和元年度特許等実施許諾契約状況について報告があった。

(6) 金沢大学基金令和元年度実績概要及び令和2年度計画概要

総括・大学改革・附属病院担当理事から、資料11に基づき、金沢大学基金令和元年度実績概要及び令和2年度計画概要について報告があった。

4 その他

<次回開催予定>

第110回経営協議会 日時：令和2年10月15日（木）13時00分から